野 洲 川 だ よ り

近畿地方整備局
R7野洲川河川管理レポート

~Report of YASU river 2025~





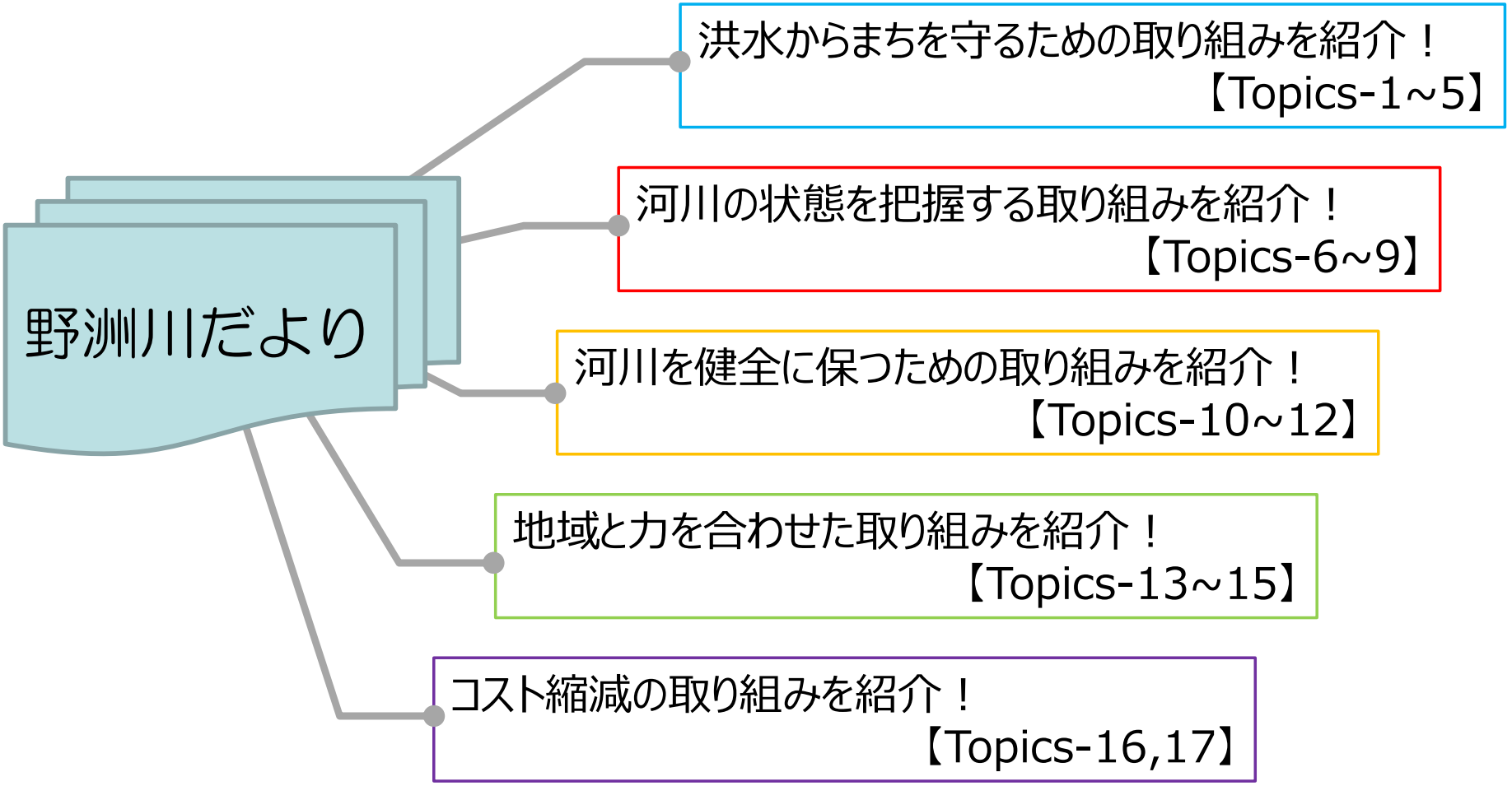




治水、予算節約、美化、刈草などの有効活用・・・地域とともに

野洲川だより（R7野洲川河川管理レポート）とは・・・

『野洲川だより』では、野洲川の沿川のみなさまに、いまの野洲川の状態を知ってもらい、琵琶湖河川事務所が取り組んでいる河川管理をわかりやすくお伝えしていきます。



河川の維持管理の目標

野洲川では、治水や利水等の河川機能の維持、および施設の適切な運用等のため、『河川維持管理計画』として、河川の維持管理に関わる目標を設定しています。

河道の流下能力の維持に係る目標設定

これまでの河川改修等により確保された流下能力を維持します。

幼木踏み倒し



施設の機能維持に係る目標設定

河道、堤防、護岸・根固め工・水制工、床止め（落差工）、樋門、水文・水理観測施設の機能を維持します。

樋門操作



河川区域等の適正な利用に関する目標

河川の自然的、社会的特性、河川利用の状況等を勘案しながら、河川の状態把握を行うとともに、河川敷地の不法占用や不法行為等への対応を行うこととします。

不法行為への対応



河川環境の整備と保全に係る目標

生物の生息・生育・繁殖環境、河川景観、人と川とのふれあいの場、水質等について、当該河川の特性や社会的な要請等を考慮しながら行うこととします。

清掃活動



【Topics-1】　洪水からまちを守る取り組み

浸水被害の低減のために樋門を管理しています。

- 野洲川において琵琶湖河川事務所が管理している樋門は、矢田樋門と前田樋門があります。
- 洪水時に樋門の適切な操作を行い、浸水被害ゼロが達成できるようにするため、点検、講習会、訓練等取り組んでいます。
- 令和7年度には樋門を操作するような洪水はありませんでした。



▲ 矢田樋門



▲ 前田樋門

操作訓練状況

・出水の際に確実な樋門の操作を行うことができるように、職員による現地での操作訓練、事務所等からの遠隔操作訓練を実施しています。
・日時：令和7年5月23日（金）13:15～16:00
・場所：前田樋門、矢田樋門



▲ 前田樋門操作状況



▲ 矢田樋門操作状況

川の水位情報について

- 野洲川には、洪水時に水位がどれくらい危険な高さまで上昇しているかを示す危機管理型水位計や、河川の状況を確認できるカメラが設置されています。
- 以下のURLより、川の水位や状況をパソコン、スマートフォンで確認することができます。

川の水位情報⇒ https://k.river.go.jp/

▼危機管理型水位計,簡易カメラ設置箇所
（野洲川左岸6.8k付近）



危機管理型水位計、
簡易カメラ 設置箇所



危機管理型水位計 設置箇所

【Topics-2】　洪水からまちを守る取り組み

第9回野洲川地域安全協議会を開催しました。

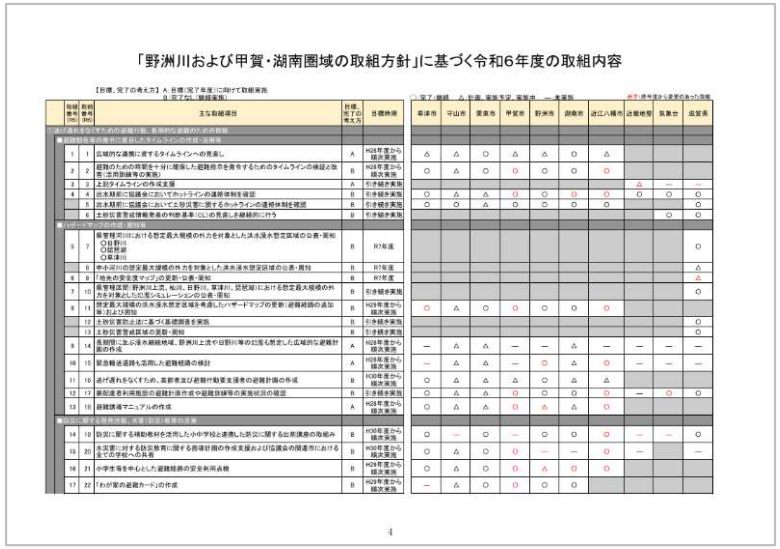
- 近年、甚大な被害を及ぼす自然災害（台風等）が多発しています。「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築することが必要となっています。
- 野洲川および甲賀・湖南圏域では、近隣の自治体や関係機関からなる「野洲川地域安全協議会」が設置されており、取り組み内容の共有、情報提供、意見交換が行われています。令和7年5月26日(月)に第9回の協議会が開催され、取組方針の見直しや、各構成機関による令和7年度の主な取組内容、重点的な取組等について情報共有や意見交換が行われました。

〈概要〉
・日時：令和7年5月26日（月）15:00～17:00

・参加機関：近江八幡市　草津市
守山市　栗東市
甲賀市　野洲市
湖南市　滋賀県
南部土木事務所　甲賀土木事務所
彦根地方気象台　琵琶湖河川事務所



▼ 構成機関による主な取り組み内容について


「野洲川および甲賀・湖南圏域の取組方針」に基づく令和6年度の取組内容

▼ 重点取組について


重点取組について

○前回協議会において、これまでの取り組みにより一定の進捗が得られた項目については、重点取組から外した。(18項目→14項目)
○今後の重点取組の進め方としては、これまでの各機関での取組状況を踏まえて、次期5ヶ年における重点取組について整理したい。

協議会の方向性	野洲川での重点取組	取組機関
① L2を想定したリスクの周知継続	11.想定最大規模洪水の洪水浸水想定区域を考慮したハザードマップの更新（避難経路の追加等）および周知	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	24. 避難行動に資する「まるごとまちごとハザードマップ」の整備、計画作成等	草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
② 防災教育の充実	19.防災に関する補助教材を活用した小中学校と連携した防災に関する出前講座の取組み	協議会全体
	20.水災害に対する防災教育に関する指導計画の作成支援および協議会の関連市における全ての学校への共有	近畿地整、滋賀県、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	21.小学生等を中心とした避難経路の安全利用点検	草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
③ 安全な避難場所の確保	11.【再掲】想定最大規模洪水の洪水浸水想定区域を考慮したハザードマップの更新（避難経路の追加等）および周知	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	15.緊急輸送道路も活用した避難経路の検討	協議会全体
④ マイ・タイムライン作成の推進	16.逃げ遅れをなくすため、高齢者及び避難行動要支援者の避難計画の作成	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	17.要配慮者利用施設の避難計画作成や避難訓練等の実施状況の確認	協議会全体
	18.避難誘導マニュアルの作成	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	22.「わが家の避難カード」の作成	草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
⑤ 自主防災組織の育成・連携	39.水防団員や消防団員の募集の強化	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	40.自主防災組織の活用、強化（組織の育成や立上げサポート等）	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
⑥ メディア連携の推進・情報ツールの改善広報	30.避難情報を各世帯へ確実に届けるため防災行政無線等の普及（無線のデジタル化等）	草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
	31.避難情報を対象者へ確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等	近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市
前回協議会で重点取組から外した項目	32. 防災対策や住民の避難行動の判断をより分かりやすくするため水位計やCCTVカメラの情報を提供（配信）	近畿地整、滋賀県
	57. 中小河川における簡易な方法も活用した河川水位等の情報提供	滋賀県
	79. 早期に氾濫が発生する地域等における洪水時の避難指示等の発令判断に活用するため簡易水位計・量水標を設置し情報共有	近畿地整、滋賀県
	80. 水防団等の水防活動を支援するためのCCTVカメラを設置し情報共有（配置計画の検討・見直し）	近畿地整、滋賀県

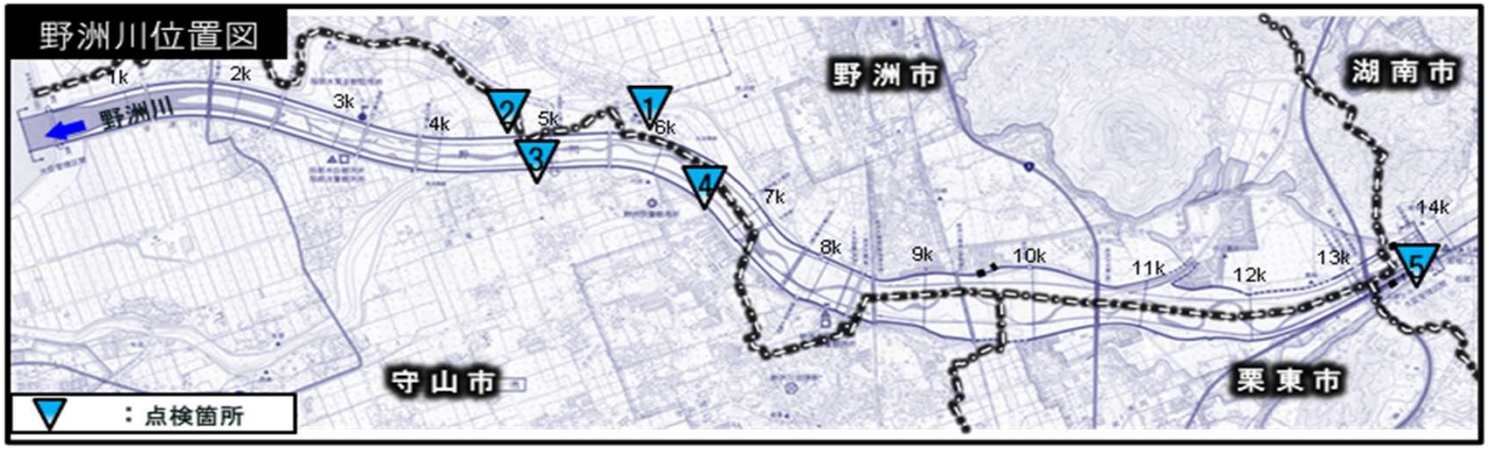
【Topics-3】　洪水からまちを守る取り組み

野洲川の重要水防箇所の共同点検を実施しました。

●「野洲川地域安全協議会」での取組方針に基づき、野洲川沿川自治体の水防関係者と重要水防箇所の共同点検を実施しました。

●野洲川では、重要水防箇所、水防活動備蓄資材保管場所等の計５ヶ所を巡り、現地の状況を確認するとともに、水防機材等を点検しました。

▼ 共同点検の実施位置図



〈概要〉
・日　時：令和7年6月11日（水）
　　13:30～15:30
・場　所：重要水防箇所、水防活動備蓄資材保管場所他
・参加者：守山市道路河川課（１名）
　　野洲市国県事業推進室・道路河川課（２名）
　　野洲川土地改良区（１名）
　　栗東市土木交通課（１名）
　　湖南市土木建設課（２名）
　　琵琶湖河川事務所（３名）







▲ 共同点検の実施状況

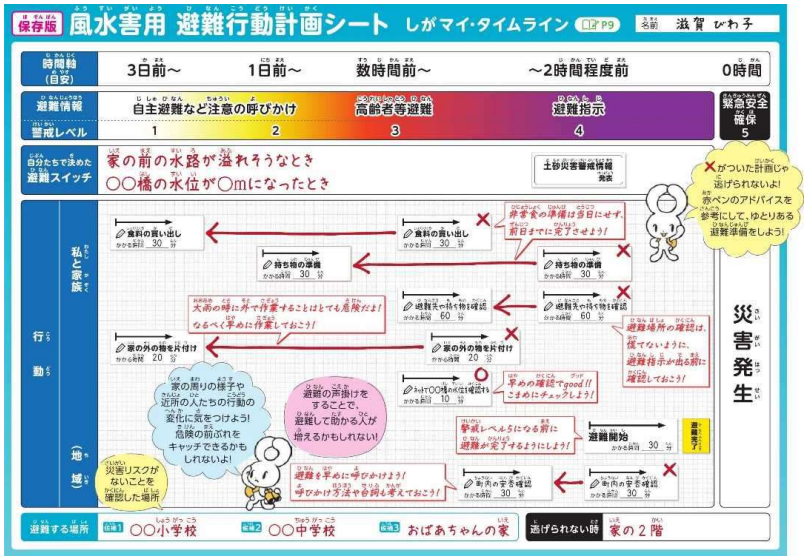
【Topics-4】　洪水からまちを守る取り組み

野洲川の水害から身を守るマイ・タイムライン作成講習会を実施しました。

●野洲川地域安全協議会主催のもと、湖南市民の方々を対象に、野洲川の水害から身を守るためのマイ・タイムライン作成講習会を実施しました。

●講習会では、講師としてお招きした気象キャスター（流域治水アンバサダー）の講義をふまえて、参加者の方々にはマイ・タイムラインを作成していただき、野洲川の水害への対策について学んでいただきました。

〈概要〉
・日　　時：令和8年1月24日（土）14:00～16:00
・場　　所：サンライフ甲西
・参 加 者：29名
・講　　師：気象キャスター寺川奈津美さん（流域治水アンバサダー）
・主　　催：野洲川地域安全協議会
　　（事務局:琵琶湖河川事務所）
・実施内容：講義：近年の気象災害と情報の活用
　　作成体験：しがマイ・タイムラインを作ろう



▲しがマイ・タイムライン
「災害リスク確認・避難行動計画シート」（例・抜粋）







▲ 講習会の実施状況

参加者の感想等

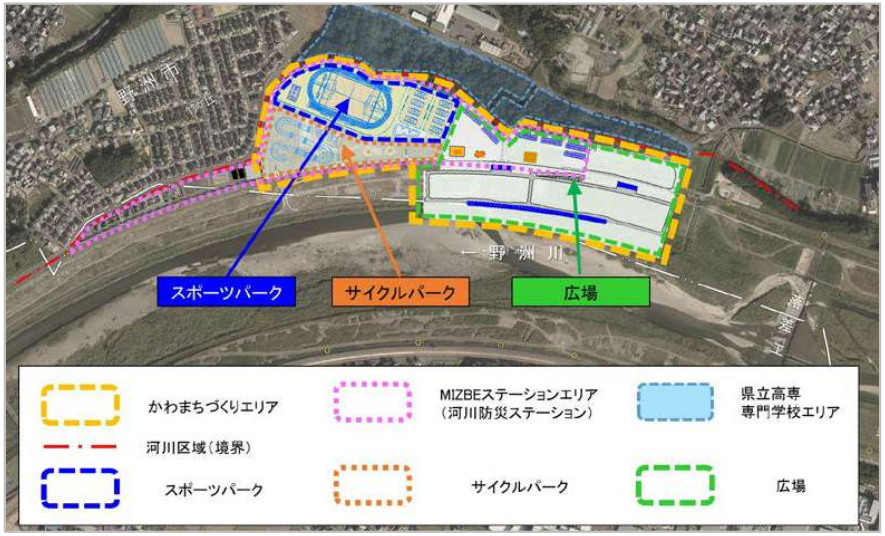
・初めてマイ・タイムラインを作成し、とても勉強になった。
・良い研修だった。今後も続けてほしい。
・風水害時と地震時での避難場所の違いについて今まで意識したことなかった。

【Topics-5】　洪水からまちを守る取り組み

『やすがわMIZBE基地2025』が開催されました

- 野洲川にはこれまで、堤防決壊時等に復旧活動の拠点となる防災ステーションが整備されていませんでした。
- 現在、琵琶湖河川事務所では、緊急復旧活動や水防活動を迅速に行うための拠点となる防災ステーションである「野洲川MIZBEステーション」の整備に向けての取り組みを進めています。
- 9月21日（日）、野洲市と地域の関係者等が協働し、防災・森・川のプログラム（防災学習、環境学習）や、水辺のアクティビティ、マルシェ、手ぶらBBQなどの河川空間のオープン化（※1）を目指した社会実験「やすがわMIZBE基地2025」を行い、約350人の来場者でにぎわいました。（※１：都市・地域再生等利用区域の指定）

〈概要〉
・日　時：令和7年9月21日（日）10:00～16:00
・場　所：野洲川MIZBEステーション予定地
　　（野洲川右岸北流側帯）
・主催者：野洲市
・来場者：約350人
・内　容：マルシェ、水上体験、ニュースポーツ、手ぶらBBQ、
　　パーソナルモビリティ体験、自然の森ガイドツアー、
　　森と水辺の探検スクール（防災・森・川のプログラム）



▲ 計画エリアイメージ図


メイン会場
（受付、マルシェ等の各種出店）


水上体験（SUP）


森と水辺の探検スクール
（防災のプログラム/防災学習）


森と水辺の探検スクール
（森のプログラム/学習）

▲ イベントの実施状況

【Topics-6】　河川の状態を把握する取り組み

河川の状態や利用状況を把握するため、定期的に河川巡視を実施しています。

●河川巡視は、河川区域等における違法行為の発見、河川内の環境や利用に関する情報収集等を目的に、毎月6回(うち月１回は休日)程度で実施しています。

●巡視項目について、令和7年度は、河川管理施設等の維持状況の確認が259件と最も多く、次に河川区域等における違法行為の発見が多く見られました。

巡視項目	（R7）巡視記録数
① 河川管理施設等の維持状況の確認	259件
② 河川区域等における違法行為の発見	173件
③ 河川利用に関する情報収集	51件
④ 河川環境に関する情報整理	46件
総　数	529件



不法投棄されたゴミの状況



不法投棄への対応

不法投棄が多発しています

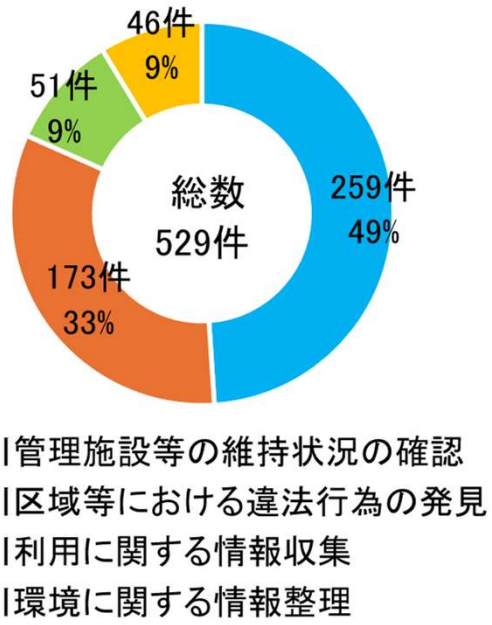
野洲川では、不法投棄が多く、家庭ゴミから自転車まで様々なゴミが河川敷に捨てられています。

不法投棄は河川の美観を損ねるだけでなく、流水や土壌の汚染、生態系への悪影響、悪臭や蚊・ハエなど害虫の発生の原因となりますので、皆様も不法投棄の防止にご協力お願いします。

琵琶湖河川事務所では、引きつづき警察と協力して不法投棄対策を進めていきます。



▲ 野洲川に捨てられたゴミ



【Topics-7】　河川の状態を把握する取り組み

全ての河川管理施設を定期的に点検し、機能の維持に努めています。

堤防・護岸の点検

●堤防や護岸の点検を実施するとともに、異状・変状等の有無を把握しています。



▲堤防点検の様子



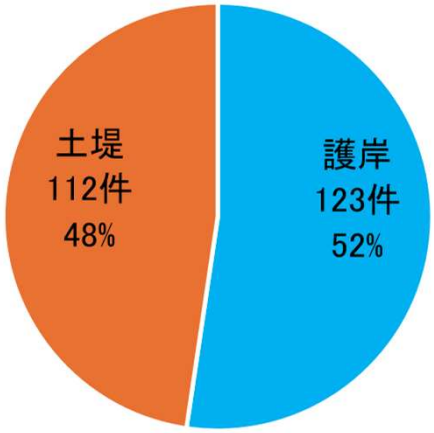
▲護岸点検の様子

●点検の結果、野洲川では237箇所の変状が確認され、そのうち護岸123箇所、土堤112箇所で対策が必要と判断されました。

●今後、必要な箇所に対して、適切な対策を実施していきます。

▼ 点検結果

野洲川（235件）



樋門、機械設備等の点検

●堤防や護岸のほかにも、出水期※を迎えるにあたり、樋門や機械設備等について、ゲート等の動作確認や設備に異常がないかなどの点検を実施しています。

■樋門：2施設　■監視カメラ：28施設
■水位・雨量の観測施設：11施設



樋門の点検



樋門電気設備の点検



樋門機械設備の点検



CCTVの点検

※ 出水期：雨により川が増水しやすい時期のこと。（6月16日～10月15日）

【Topics-8】　河川の状態を把握する取り組み

野洲川を利用するみなさまの安全を守るために、点検等を行っています。

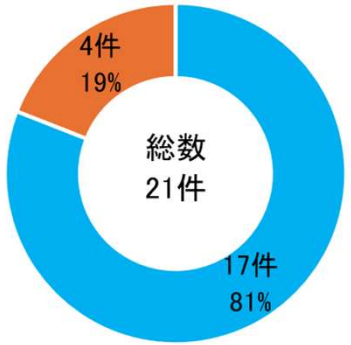
施設の点検と補修

●野洲川を訪れて利用される方々に安心して楽しんでいただくため、「河川施設に危険箇所がないか」「注意喚起が必要な箇所がないか」を確認する安全利用点検を行っています。

●点検した箇所で補修等の必要があれば応急的に処置し、順次対策を行っていきます。

安全利用点検の様子▶





▲ 令和7年度の安全利用点検結果

堤防の除草

●堤防や護岸などの構造物の状態を目視確認できるよう、堤防等の除草を実施しています。





水難事故対策

●野洲川落差工において過去に何度も重大な水難事故が発生していることから、河川の利用者に向けた啓発活動を行っています。

●令和7年度は、水難事故防止啓発を目的としたリーフレットを近隣の幼稚園、保育園、小中学校に配布し、利用者への啓発を行いました。



▲ 水難事故啓発チラシ



▲ 水難事故啓発チラシ(園児用)

【Topics-9】　河川の状態を把握する取り組み

河川水辺の国勢調査を行い、野洲川の環境を把握しています。

- 「河川水辺の国勢調査」は、全国の河川で生物調査（魚類調査、底生動物調査、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査の6項目）、河川空間利用実態調査、河川環境基図作成調査を実施しています。
- 野洲川は河川水辺の国勢調査の対象河川です。令和7年度には群落組成調査、植物図作成調査と、植生断面調査、水域調査の調査を実施しており、野洲川の生態系や河川環境の変化、河川利用者の利用状況等を継続的に確認しています。

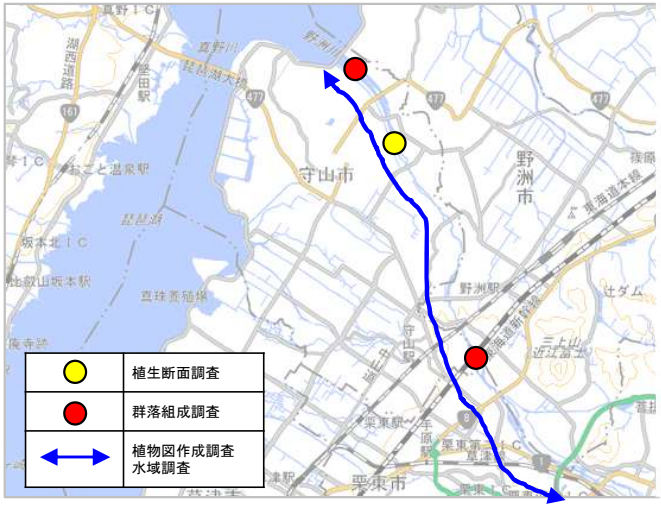
▼調査項目

調査項目			調査実施の頻度
生物調査	魚類調査		5 年に 1 回
	底生動物調査		5 年に 1 回
	植物調査（植物相調査）		10 年に 1 回
	鳥類調査		10 年に 1 回
	両生類・爬虫類・哺乳類調査		10 年に 1 回
	陸上昆虫類等調査		10 年に 1 回
河川環境基図作成調査	陸域調査	植生図作成調査	5 年に 1 回
		群落組成調査	
		植生断面調査	
	水域調査		

▼代表的な植物群落

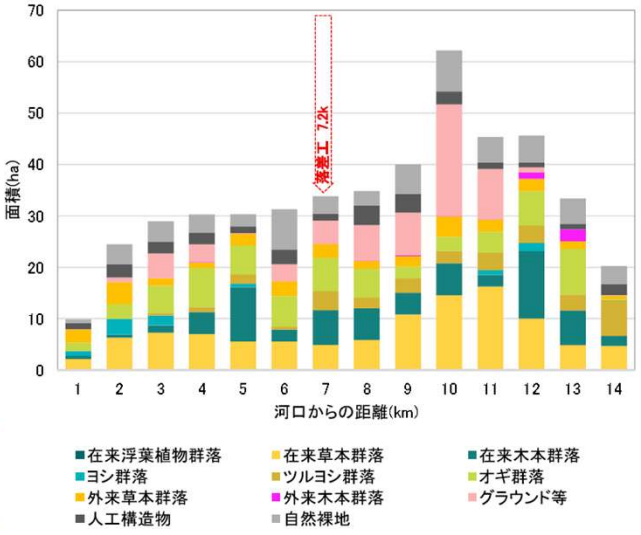


▼令和7年度の調査範囲

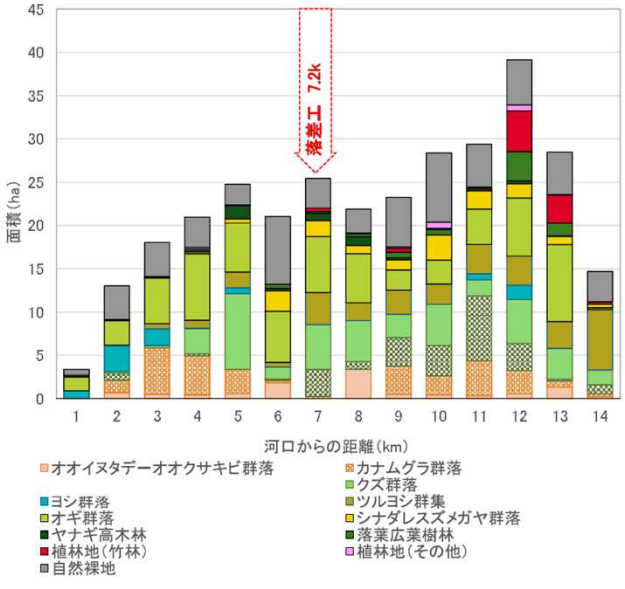


▼1kmごとの植生及び土地利用の概況

（※開放水面を除く）



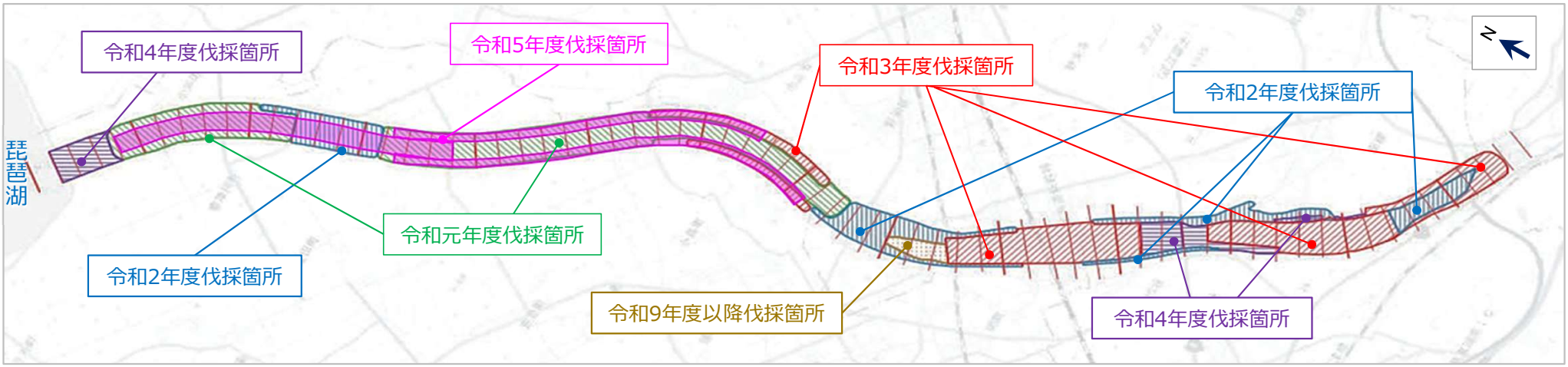
▼利用実態調査結果（利用態別）



【Topics-10】 河川を健全に保つための取り組み

河道内樹木が洪水の流下を阻害しないように、伐採・再繁茂対策を行っています。

- 近年の災害の頻発・激甚化を受け、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」が全国的に進められています。対策の１つとして河川の樹木伐採が実施されており、野洲川でも管理区間内の樹木伐採を実施しています。
- 伐採した樹木や竹、及び樹木から作成した堆肥を希望者に無償配布して有効に活用していただくとともに、伐採コストの縮減を図っています。また、流域で開催されるイベントに出展し、伐木材及び堆肥の利活用の促進を図っています。



琵琶湖河川事務所管内維持作業工事

▼樹木伐採





▼幼木踏み倒し





【Topics-11】 河川を健全に保つための取り組み

各施設の機能が発揮できるよう、不具合箇所の補修・改善を行っています。

通行の支障となる樹木の伐採

●歩行者の通行も見込まれる管理用通路沿いの樹木の伐採を行いました。

対策前



対策後



管理用通路の舗装修繕

●管理用通路に轍やひび割れの舗装修繕を行いました。

対策前



対策後



【Topics-12】 河川を健全に保つための取り組み

特定外来生物を駆除する取り組みを実施しています。

- 特定外来生物とは、外来種の中から、特に生態系や人の生命等に被害を及ぼす種が指定されたものです。
- 野洲川や琵琶湖には特定外来生物（植物）のオオバナミズキンバイやナガエツルノゲイトウ、オオキンケイギク等が多く生育しており、ヨシ帯をはじめとする生態系や漁業に深刻な影響を与える可能性があります。
- 野洲川や琵琶湖の生態系を維持するため、琵琶湖河川事務所では特定外来生物の繁茂対策の検討や駆除活動を実施しています。令和7年度は、熱湯散布によるオオキンケイギク駆除の試験施工等が実施されました。

特定外来生物を駆除する取り組み

▼野洲川の主な特定外来生物（植物）







出典：
農林水産省HP

出典：
日本の外来種対策
（環境省）

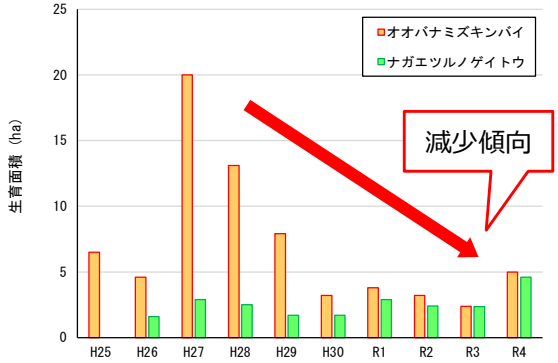
▼オオキンケイギクの駆除







▼特定外来生物の残存面積（琵琶湖）



【Topics-13】地域と力を合わせた取り組み

琵琶湖河川レンジャーと連携しさまざまな取り組みを行っています。

琵琶湖河川レンジャーの活動

- 琵琶湖河川レンジャーは、住民と行政が連携・協働して川づくりに取組むための橋渡し役として活動しています。
- 令和7年度は、野洲川流域の子供を対象とした野洲川での川遊び体験に対しての支援活動や、地域企業および地域住民の方々とともに野洲川の清掃活動を行いました。
- 清掃活動は夏季と秋季に2回実施されました。また、秋季開催では活動エリアを拡大し、これまでよりも多くの地域の方々とともに、野洲川の清掃活動を実施することができました。

▼ 野洲川の清掃活動の様子





▼ 川遊び体験の支援の様子









【Topics-14】地域と力を合わせた取り組み

周辺企業の方々と一緒に幼木の伐採作業を行いました。

再繁茂抑制を目的とした幼木の伐採

- 野洲川の治水と河川環境の保全を目的に、周辺企業の方々と一緒に、河川敷に生育する幼木の伐採作業を行いました。
- 作業範囲には雑草やノイバラが生い茂っており、やや作業に苦戦する箇所もありましたが、熱心に取り組まれていました。参加者のみなさんからは「次回も参加したい」との評価をいただきました。

〈概要〉
・日　　時：令和7年3月20日（木）10:00～11:00
・場　　所：野洲川河川敷左岸7.2k（野洲川落差工付近）
・参 加 者：周辺企業の社員の方々９名

▼幼木の伐採場所



▼作業説明



▼実施状況



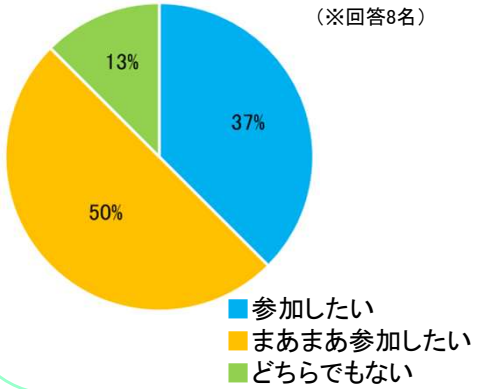






参加者の感想等

Q．次回の幼木伐採への参加希望
（※回答8名）



伐採作業に関する感想

- 達成感はありよかった。
- 次回はグループ企業にも声掛けして参加したい。
- まだ幼木は柔らかく、その間に伐採しておくと、あとの保全がスムーズと感じた。
- 息抜きに良いが、それにしては大変だった。

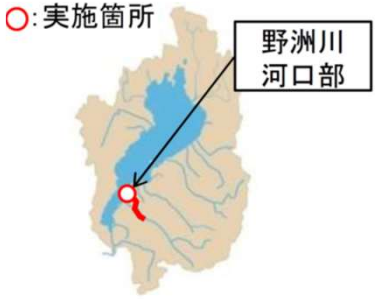
【Topics-15】地域と力を合わせた取り組み

地元高校生とヨシ刈りを実施しました

健全なヨシ帯の保全を目的としたヨシ刈り

- 野洲川の自然再生事業の一つである「野洲川河口部ヨシ帯再生」において、健全なヨシ帯の保全を目指し、地域の皆さんと連携して持続的な維持管理に努めています。
- 滋賀県立守山北高等学校の美術の授業「琵琶湖、野洲川とヨシを知り、考える」と連携し、事前に「琵琶湖の自然環境」「野洲川の自然再生」に関する出前講座で学習した上で、野洲川河口部右岸のヨシ刈りを実施しました。
- 当日は大量のヨシやノイバラ等の刈り取り、ヤナギの伐採をすることができました。回収されたヨシは粉砕してチップ化した後、授業で作品の材料として利用されました。

〈概要〉
・日　　時：令和8年1月14日（金）9:00～13:00
・場　　所：野洲川河口部右岸
・参 加 者：守山北高等学校（生徒37名、教師1名）
　　守山市（2名）
　　野洲川河川環境保全モニター他（2名）
　　琵琶湖河川事務所他（5名）

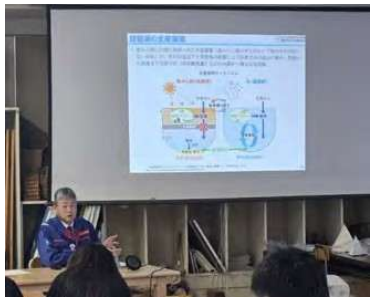


参加者の感想等

ヨシ刈りを終えての感想

- ヨシを刈ることで、生き物の住まいができるだけでなく、私たちの生活水も綺麗にすることもできると知った。
- 普段は体験することができないヨシ刈りを体験することができてよかった。ヨシ刈りを通して野洲川のことを少し知ることができた。

▼出前講座





▼実施状況





▼ヨシを使った作品



【Topics-16】コスト縮減の取り組み

堤防除草の刈草を堆肥化し、無償配布しています。

- 野洲川では、堤防の異常・変状等を把握するために除草を年２回実施しています。
- 従来、発生した刈草は有料処分していましたが、平成13年度より、資源の有効活用、処分費用の縮減等を目的に刈草の堆肥化に取り組んでいます。
  令和7年度には、瀬田川と合わせて堆肥を約357m^3、延べ364人の方に配布しました。
- 堆肥は、無償で配布しています。詳しくは、下記HPをご覧ください。

【琵琶湖河川事務所HP】https://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/others/recycle/index2.html





堆肥ができるまで







イベントでの広報〈第18回水辺の匠〉

令和7年度
「第18回水辺の匠」
堆肥無償配布
刈草堆肥の案内チラシ配布を実施







【Topics-17】コスト縮減の取り組み

河川内樹木を伐採し、無償配布しています。

- 野洲川では、堤防の維持管理と流下能力確保のために河川に繁茂している樹木を伐採しています。
- 従来、発生した刈草は有料処分していましたが、資源の有効活用、処分費用の縮減等を目的にリサイクル資材として伐採木の配布に取り組んでいます。
  伐採木は主にストーブの薪として活用いただいています。
- 伐採木は、無償で配布しています。詳しくは、下記HPをご覧ください。

【琵琶湖河川事務所HP】 https://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/others/recycle/index2.html

伐採木配布の流れ

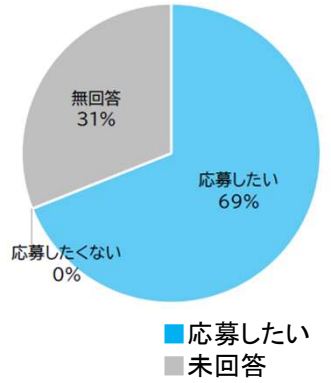


伐採木無償配布の様子



伐採木配布の感想

Q．今後の伐採木配布への応募意向
（※アンケート対象者29名）



無償配布に関する感想

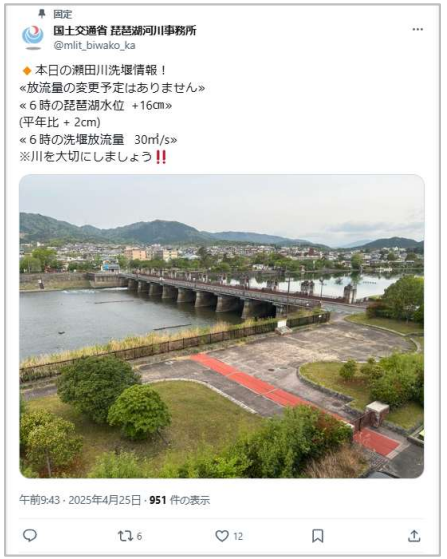
- 薪ストーブの薪を探していますので助かっています。
- 薪ストーブ用の薪を購入すると高額なのでこのような取組はとても助かります。
- 無償配布はとてもありがたい。続けてほしい。
- 量は多ければ多いほど良い、秋季から春先まで。
- 通年通していただける機会があると嬉しい。

琵琶湖河川事務所公式SNSでの情報発信

琵琶湖河川事務所では、公式HPのほかにも、XやYouTubeを用いて、野洲川に関する防災情報やイベント情報を発信しています。

●X公式アカウント
アカウント名：国土交通省 琵琶湖河川事務所
ユーザー名　：@mlit_biwako_ka
URL：https://x.com/mlit_biwako_ka
主な投稿：野洲川で実施されるイベント情報等





●YouTube公式アカウント
アカウント名：Biwakokasen CH
ユーザー名　：@biwakokasench4912
URL：
https://www.youtube.com/@biwakokasench4912/videos
主な投稿：ビワイチよりみちコース(野洲川河川敷通路)
の紹介、
氾濫時のシミュレーション動画等



野洲川にて琵琶湖河川事務所が管理する区間

■所在地・連絡先

●国土交通省　近畿地方整備局　琵琶湖河川事務所

〒520-2279　　滋賀県大津市黒津4丁目5-1
TEL.　077-546-0844

●野洲川出張所

〒524-0021　　滋賀県守山市吉身3丁目7-2
TEL.　077-582-3279

河川名	区間	延長	告示の番号及び年月日
野洲川	左岸： 湖南市石部北四丁目2193番地先 右岸： 湖南市菩提寺字平尾2111番9地先 から 琵琶湖への流入点 まで	13．8km	建設省告示第901号 昭和40年3月29日 建設省告示第563号 昭和49年4月11日 建設省告示第959号 昭和61年4月5日

流　域　図



【Topics-11】 河川を健全に保つための取り組み

各施設の機能が発揮できるよう、不具合箇所の補修・改善を行っています。

高水敷の陥没穴の補修

●高水敷利用における安全性の確保のため、陥没穴の補修を行いました。(R5年度実施)

対策前



対策後



管理用通路の補修

●管理用通路において斜度のある箇所の舗装を行いました。(R4年度実施)

対策前



対策後

